

平成30年3月16日

## 接続料金改定の認可申請について

NTT東日本は、本日、総務大臣に対し、平成28年度接続会計をもとに算定した平成30年度に適用する次世代ネットワーク、接続専用線、公衆電話、番号案内等の接続料金について、接続約款変更の認可申請を行いました。

また、併せて、平成28年に設定した平成30年度の加入光ファイバの接続料金についても、平成28年度における予測と実績の差分を調整し、認可申請を行いました。

### 1. 接続料金案

別紙のとおりです。

### 2. 実施時期

総務大臣の認可を得た後、速やかに接続約款の変更を実施します。

### 別紙・参考資料

(別紙) サービス別の主な接続料金案

(参考) 接続料と利用者料金の関係の検証結果

### 本件に関する問い合わせ先

NTT東日本 経営企画部

Tel 03-5359-3960

E-mail eiki1-ml@east.ntt.co.jp

(別紙)

サービス別の主な接続料金案

(1) 次世代ネットワークの接続料金

区 分		改 定 後 <sup>※3</sup>	現 行 料 金	改 定 率
関 門 交 換 機 接 続 ル ー テ ィ ン グ 伝 送 機 能 【IGS接続機能】 <sup>※1</sup>	3分あたり <sup>※2</sup>	1.40円	1.50円	▲6.2%
一 般 中 継 局 ル ー タ 接 続 ル ー テ ィ ン グ 伝 送 機 能 【中継局接続機能】 <sup>※1</sup>	1接続用ポート ごとに月額	5,041,667円	4,583,333円	10.0%
一 般 収 容 局 ル ー タ 接 続 ル ー テ ィ ン グ 伝 送 機 能 【収容局接続機能】 <sup>※1</sup>	1収容ルータ装置 ごとに月額	1,348,049円	1,196,836円	12.6%
一 般 収 容 局 ル ー タ 優 先 パ ケ ッ ト 識 別 機 能 ( 優 先 ク ラ ス を 識 別 す る も の )	1契約 <sup>※4</sup> ごとに月額	2.16円	2.01円	7.5%
一 般 中 継 局 ル ー タ 交 換 伝 送 機 能 ( 優 先 ク ラ ス )	1Mbitまで <sup>※4</sup> ごとに月額	0.00020210円	0.035668円	▲99.4%

※1 省令改正に伴い、端末系ルータ交換機能、関門系ルータ交換機能、一般中継系ルータ交換伝送機能等の接続料金を設定。  
当該料金を組み合わせて、上記の適用接続料金を設定。

※2 3分あたり料金には、平成30年度IGS交換機接続料0.22円を含んでいます。

※3 平成28年度の実績をもとに平成30年度の費用と需要を予測して設定。

※4 事業者ごとの予測利用量(契約数・通信量)に応じて事業者ごとの負担額を予め決定します。  
年度の実績利用量が確定した段階で事業者ごとの実績利用量に応じて精算を実施します。

(2) イーサネットフレーム伝送機能等の接続料金

区 分			改 定 後 <sup>※</sup>	現 行 料 金	改 定 率
イーサネットフ レーム伝送機能	M A 内 設 備	100Mb/s	412,026円	388,650円	6.0%
		1Gb/s	1,067,771円	1,005,510円	6.2%
		10Gb/s	2,894,795円	2,706,255円	7.0%
	県 内 中 継 設 備	100Mb/s	140,074円	154,649円	▲9.4%
		1Gb/s	358,668円	400,432円	▲10.4%
		10Gb/s	929,717円	1,080,962円	▲14.0%
相互接続用設備		1装置ごとに月額	197,917円	173,889円	13.8%
端 末 回 線 伝 送 機 能	100Mb/s以下	4,204円	4,185円	0.5%	
	1Gb/s以下	8,999円	7,910円	13.8%	

※ 平成28年度の実績をもとに平成30年度の費用と需要を予測して設定しています。

(3) 接続専用線の接続料金

区 分		改 定 後 <sup>※2</sup>	現 行 料 金	改 定 率	
一 般 専 用	3.4kHz <sup>※1</sup>	1回線ごとに月額	12,006円	13,057円	▲8.0%
高 速 デ ィ ジ タ ル 伝 送	デジタルアクセス 1.5Mb/s <sup>※1</sup> (タイプ1-1)	1回線ごとに月額	104,791円	114,221円	▲8.3%

※1 接続専用線については、MA内の場合

※2 平成28年度における実績収入と実績原価との差額(調整額)を平成28年度実績費用に加減して設定しています。

#### (4) 公衆電話、番号案内の接続料金

区 分		改 定 後 <sup>※1</sup>	現 行 料 金	改 定 率
公 衆 電 話 発 信 機 能	1 秒ごとに	3,389 <sup>※2</sup> 円	2,469 円	37.3%
デ ィ ジ タ ル 公 衆 電 話 発 信 機 能	1 秒ごとに	2,002 <sup>※2</sup> 円	1,746 円	14.6%
番 号 案 内 サ ー ビ ス 接 続 機 能	I C 接 続	190 円	258 円	▲26.4%

※1 平成28年度における実績収入と実績原価との差額（調整額）を平成28年度実績費用に加減して設定しています。

※2 特設公衆電話のアクセス回線に係るコストを平成28年度実績費用に加算して料金を設定しています。

#### (5) 中継光ファイバ、DSL接続の接続料金

区 分		改 定 後 <sup>※1</sup>	現 行 料 金	改 定 率
中 継 光 フ ァ イ バ	1 芯・1メートル あたり月額	1,262 円	1,060 円	19.1%
D S L 接 続	ラインシェアリング	108 <sup>※2</sup> 円	98 円	10.2%
	ドライカップ	1,599 <sup>※3</sup> 円	1,629 円	▲1.8%

※1 平成28年度における実績収入と実績原価との差額（調整額）を平成28年度実績原価に加減して設定しています。

※2 DSL接続(ラインシェアリング)については、回線管理運営費(1回線ごとに月額33円)を含んでいます。

※3 DSL接続(ドライカップ)については、回線管理運営費(1回線ごとに月額44円)を含んでいます。

また、平成29年度接続料の原価に含まれる予定であった調整額の一部を平成30年度の接続料原価に繰り延べ、調整額に起因する接続料水準の急激な変動を緩和しています。

#### (6) 加入光ファイバの接続料金

区 分		改 定 後 <sup>※2</sup>	現 行 料 金	改 定 率
シ ェ ア ド ア ク セ ス 方 式 の 主 端 末 回 線 <sup>※1</sup>	1 芯ごとに月額	2,324 円	2,490 円	▲6.7%
シ ン グ ル ス タ ー 方 式	1 芯ごとに月額	2,821 円	2,953 円	▲4.5%

上記料金は、タイプ1ー1（平日昼間帯に故障対応を行う場合）の1芯あたり月額料金。

※1 シェアドアクセス方式の主端末回線の料金には、毎年度実績原価方式により見直すこととなる局外スプリッタの料金を含んでおり、改定後料金には平成30年度適用料金（30円）、現行料金には平成29年度適用料金（74円）を含んでいます。

※2 平成28年7月に設定した平成30年度適用料金（シェアドアクセス方式の主端末回線：2,368円、シングルスター方式：2,818円）に、平成28年度における収入と原価の差額を加減して調整（シェアドアクセス方式の主端末回線：▲44円、シングルスター方式：+3円）したものです。

なお、上記料金とは別に、平成30年度のシェアドアクセス方式の分岐端末回線の接続料金（改定後443円、改定前421円 ※当社の光屋内配線を利用の場合）についても見直しています。

(参考)

### 接続料と利用者料金関係の検証結果

(単位:億円)

サービス	①利用者 料金収入	②接続料 相当	③差分 (①-②)
加入電話・ISDN 基本料	2,605	2,038	567
加入電話・ISDN 通話料	225	126	99
フレッツ ADSL	162	88	74
フレッツ光ネクスト	4,450	2,231	2,219
フレッツ光ライト	222	136	86
ひかり電話	1,248	123	1,125
ビジネスイーサイド	259	131	128

(注1)利用者料金収入は、H28年度の実績。

(注2)接続料相当は、各サービスで使用する設備ごとのH28年度の実績需要に今回申請したH30年度適用接続料を乗じて算定しています。

(注3)加入電話・ISDN 基本料の接続料相当には、回線数の増減に応じて当該設備に係る費用が増減するものに係る費用(NTSコスト)の352億円は含みません。